

日本温泉協会創立 80 周年記念事業

国際温泉会議ならびに 第 62 期国際温泉気候連合大会

第 2 報 2nd Circular

日程：2009年11月8日～11日（オプションを除く日程）
会場：ホテル・ニューグランド(国際温泉会議・研究発表)
ホテル大箱根(FEMTEC 総会)

主催：第 62 期 FEMTEC 大会ならびに国際温泉会議組織委員会

1：はじめに

日本温泉協会は創立80周年を記念して世界の温泉関係者と交流をはかることを目的に国際温泉気候連合（FEMTEC）の日本大会とあわせて国際温泉会議を11月に横浜で開催することになりました。この会議に関係各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

2：開催地

開催地の横浜は日本が250年にわたる鎖国から初めて諸外国に港を開き日本の玄関にして最大の貿易港で、今年開港150周年を迎えます。会場は90年の歴史をもつ港に面したホテル・ニューグランドです。

3：講演・研究発表等

3.1 構成及び日程

海外参加者登録・前夜祭	2009年11月08日(日)
各国温泉事情講演・晩餐会	2009年11月09日(月)
一般講演	2009年11月10日(火)
ポスターセッション	2009年11月09日(月)～10日(火)
箱根温泉視察ツアー	2009年11月10日(火)～11日(水)
草津エクスカーション オプション	2009年11月11日(水)～12日(木)

3.2.1 申込について

発表の有無にかかわらず、参加希望者は第2報の申込用紙で申込みが必要です。参加申込締切は2009年8月31日(月)です。

3.2.2 一般講演申込と締切

一般講演の申込は、今回の第2報附属参加申込書が正式最終のものとなります。

講演参加申込締切は2009年8月31日(月)です。発表希望者の数により口頭発表からポスターに変更していただく場合があることを予めご了承ください。

3.3 論文予稿集原稿

講演発表（ポスター発表も含む）の予稿集原稿は、2009年9月30日(水)を締切とします。図表、参照を含めてA4サイズで一般講演（ポスターセッションも含む）は2ページとします。

3.4 講演予稿集原稿の作成

- (1)予稿集原稿は英文とします。ただし、日本人の発表者は日本語のタイトルならびに200字の和文要旨を添付して下さい。印刷は白黒印刷となります。
- (2)提出原稿はそのままオフセット印刷致しますので、印刷可能な状態に仕上げてください。
- (3)電子メールによる予稿原稿ファイルはマイクロソフト社ワード（バージョン2003以前）、またはPDF形式のみ受付可能です。

3.5 公用語

講演発表は日本語、英語のいずれかで行って下さい。

3.6 同時通訳

講演発表中は、日本語、英語の同時通訳を行います。当日会場にてレシーバーを無料にて貸し出します。

4：参加登録料

4.1 スポット参加

スポット参加登録料：25,000円

スポット参加登録料には、9日のオープニングセレモニー、各国温泉事情講演、10日(火)の学術発表までの会議費と予稿集1冊の代金、9日(月)の晩餐会の参加費が含まれます。

なお、昼食、宿泊費、また、10日(火)～11日(水)に実施する箱根への視察ツアー、さらに11日(水)～12日(木)に実施する草津へのエクスカージョンの費用はスポット参加登録料には含まれておりません。

4.2 フルパッケージ参加(オプションの草津視察旅行を除く)

費用：97,000円(ホテルのツインルームを1人で使用する場合)

費用：80,000円(ホテルのツインルームを2人で使用する場合の1人分。ただし必ず2名で申込みのこと。)

フルパッケージ参加の登録料には、11月8日(日)の前夜祭から11月11日(水)の箱根視察後の東京または成田空港までの行程における会議参加費・食事代・宿泊費・交通費が含まれます。

横浜の宿泊はホテルニューグランド、箱根の宿泊はホテル大箱根です。

5：その他のプログラム

5.1 横浜市内の宿泊について

横浜市内における宿泊施設は各自でお手配下さい。会場となるホテルニューグランドの宿泊は特別料金を設定しています。国際温泉会議への参加と宿泊希望日を伝えて直接ホテルニューグランドにお申込ください。TEL045 - 681 - 1841

なお部屋数に限りがありますので満室の場合はご容赦下さい。

料金：税・サービス料込、朝食付の1泊1名分の料金です。

16,000円(ツインルームを1人で利用する場合)

10,000円(ツインルームを2人で利用する場合の1名分)2名での申込みが必要です。

このほか、近隣の宿泊施設として、ホテルモントレー横浜・ホテルJALシティ関内などがあります。

ホテルJALシティ関内の宿泊も特別料金を設定しています。国際温泉会議への参加と宿泊希望日を伝えて直接JALシティ関内へお申込ください。TEL045 - 661 - 2580

料金：税・サービス料込、朝食付の1泊1名分の料金です。

10,000円(ツインルームを1人で利用する場合)

8,000円(ツインルームを2人で利用する場合の1名分)2名での申込みが必要です。

5.2 箱根温泉視察旅行(フルパッケージの参加費には含まれています)

10日(火)午後と11日(水)昼まで箱根の視察旅行を行います。

費用：30,000円(ツインルームを1人で利用する場合)

25,000円(ツインルームを2人で利用する場合の1名分)2名での申込みが必要です。

費用には、横浜を出て箱根を視察し、東京または成田までの交通費、箱根での懇親会費、宿泊費、11日(水)の朝食と昼食代が含まれます。

5.3 草津温泉視察旅行(エクスカージョン) オプション - 最低催行人数 10名 -

草津温泉視察 11月11日(水)～12日(木)

費用：30,000円(ツインルームを1人で利用する場合)

25,000円(ツインルームを2人で利用する場合の1名分)2名での申込みが必要です。

費用には、箱根を出て草津を視察し、東京または成田までの交通費と、草津での懇親会費、宿泊費、翌日の朝食と昼食代が含まれます。

6：展示会 2009年11月9日(月)～10日(火)

本大会と同時期に温泉の利用・開発・医療に関連する機器や設備の展示会を開催する予定です。

7: 今後の予定

講演のプログラムは9月発送予定の第3報(3rd サーキュラー)にてお知らせ致します。ただし、今回の申込書をご返送していただいた方のみにお送りいたしますので、第3報の必要な方は必ずご返送下さい。

8: 問い合わせ先

第62期 FEMTEC 大会ならびに国際温泉会議 事務局
(社)日本温泉協会
住所: 〒104-0033 東京都中央区新川 1-1-7 新川ビル 3階
Tel: 03-5941-8610、Fax: 03-5941-8612
E-mail: femtec2009@spa.or.jp

第62期 FEMTEC 大会ならびに国際温泉会議組織委員会

組織委員長:	綿抜 邦彦	日本温泉協会学術部委員長・東京大学名誉教授
総括委員長:	石村 隆生	日本温泉協会常務副会長
学術委員長:	大山 正雄	日本温泉科学会会長
総務委員長:	森 行成	日本温泉協会副会長
財務委員長:	佐藤 好億	日本温泉協会副会長
運営委員長:	廣川 允彦	日本温泉協会副会長
組織委員:		
学術担当:	今橋 正征	東邦大学名誉教授
	甘露寺泰雄	中央温泉研究所長
	濱田 眞之	日本温泉地域学会理事長
	前田 眞治	国際医療福祉大学教授
総務担当:	大野 茂正	日本温泉協会理事
	岡村興太郎	日本温泉協会副会長
	斉藤 善哉	日本温泉協会会員
財務担当:	小野 欣五	日本温泉協会相談役
	佐藤 和志	日本温泉協会理事
	辻内和七郎	箱根温泉蒸気井管理協議会会長
	根津 文博	日本温泉協会副会長
	濱田 浩志	日本温泉協会相談役
運営担当:	荒木 善紀	日本温泉協会理事
	長島 秀行	東京理科大学教授
	山村 順次	千葉大学名誉教授

(所属等は2009年7月31日現在)

後援団体(2009年7月31日現在 承諾:54団体)

No.	後 援 団 体 名
1	環境省
2	観光庁
3	神奈川県
4	横浜市
5	箱根町
6	草津町
7	北海道温泉協会
8	(社)宮城県温泉協会
9	(社)山形県温泉協会
10	福島県温泉協会
11	栃木県温泉保護開発協会連合会
12	(社)群馬県温泉協会
13	長野県温泉協会
14	岐阜県温泉協会
15	静岡県温泉協会
16	愛知県温泉協会
17	和歌山県温泉協会
18	熊本県温泉協会
19	(財)日本環境協会
20	(財)国立公園協会
21	(財)自然公園財団
22	(社)日本観光協会
23	(社)日本ツーリズム産業団体連合会
24	(財)日本交通公社
25	(社)日本観光旅館連盟
26	(社)国際観光旅館連盟
27	全国旅館生活衛生同業組合連合会
28	国民保養温泉地協議会
29	有限責任中間法人 日本秘湯を守る会
30	(財)中央温泉研究所
31	温泉工学会
32	日本温泉管理士会
33	全国温泉集中管理団体協議会
34	(社)那須観光協会
35	(社)草津温泉観光協会
36	野沢温泉旅館組合
37	(財)箱根町観光協会
38	箱根温泉旅館協同組合
39	箱根温泉蒸気井管理協議会
40	(社)下呂温泉観光協会
41	下呂温泉旅館協同組合
42	下呂温泉事業協同組合
43	下呂温泉開発協同組合
44	日本温泉科学会
45	有限責任中間法人 日本温泉気候物理医学会
46	日本温泉地域学会
47	温泉学会
48	フランス大使館
49	ドイツ連邦共和国大使館
50	ハンガリー共和国大使館
51	中華人民共和国大使館
52	台北駐日経済文化代表處
53	ロシア連邦大使館
54	チュニジア共和国大使館

国際温泉会議参加申込書

下記にご記入の上、Eメール、FAX、郵送、のいずれかでお申込ください。
2009年8月末までに回答戴きたく存じます。

登録費の送金口座、発表に関する詳細等につきましては第3報でお知らせいたします。
第3報は2009年9月中旬頃に発行しますが、インターネットホームページからダウンロードできるように設定いたします。

なお、国際温泉会議ならびにFEMTEC2009に関する情報はインターネットホームページに掲載し、随時更新してまいります。URLは下記の通りです。
<http://www.spa.or.jp/femtec2009/>

氏名（ローマ字と漢字を併記）

住 所

Eメール

T E L F A X

所属組織

国または地域

参加について
参加したい() 検討中() 参加しない()

演題発表について
口頭発表希望() ポスターセッション希望() 発表しない()

発表演題（英文・和文）

ご不明の点がございましたら、(社)日本温泉協会までお問い合わせください。

E-mail : femtec2009@spa.or.jp
Tel : 03-5941-8610